

市民芸術祭主催行事「風聲水音～能楽囃子 LIVE」

市民芸術祭主催行事として、今回は能楽の骨格を支える「音」に焦点をあてた東西能楽師の囃子方による LIVE を行いました。

曲ごとに異なった演奏者・編成で演奏したり、アンコールでは全員登場し演奏するなど流派を超えた演奏・パフォーマンスを楽しんでいただきました。

公演

開催日時 2008年10月28日(火)・29日(水) 19:00～21:00

場 所 イムズホール(中央天神1-7-11 9F)

内 容
1日目：神楽(かぐら)・早舞(はやまい)・松虫(まつむし)・獅子(しし)・野守(のもり)・三番叟(さんばそう)
2日目：八段之舞(はちだんのまい)・瀧流(たきながし)・花筐(はながたみ)・序之舞(じよのまい)・祈(いのり)・獅子(しし)・盤渉楽(ばんしきがく)

出演者 武田孝史(シテ方宝生流)・狩野了一(シテ方喜多流)・野村万禄(狂言方和泉流)※
一噌隆之(笛方一噌流)・竹市学(笛方藤田流)・飯田清一(小鼓方幸流)
曾和尚靖(小鼓方幸流)※・幸正佳(小鼓方幸流)・白坂保行(大鼓方高安流)
谷口有辞(大鼓方石井流)・吉谷潔(太鼓方金春流)小寺真佐人(太鼓方観世流)
※28日のみ出演

料 金 前売り：3,000円 当日：3,500円(全席自由)

入場者 348名

関連ワークショップ

【学校編】

内 容 実演「高砂」・体験

参加者 10月29日(水) 日佐小学校6年生2クラス(47人)

【公募編】

内 容 実演「中之舞」・体験・発表会

日 時 10月4日(土)～11月8日(土)の計6日 ※発表会 11月8日(土)

参加者 42名